

令和5年度 東小学校関係者評価書

4段階評価 「4」期待以上 「3」ほぼ期待どおり 「2」やや期待を下回る 「1」改善を要する

観点	重点目標	評価指標 (目指す児童像)	方策・手立て	自己評価				学校関係者評価	
				職員	児童	保護者	平均	評価	コメント
知育	基礎・基本の 確実な定着と 学力の向上	意欲的に授業に参加する	・「分かる、できる、楽しい」授業の構築 ・自分の意見を持ち、互いに学び合い、教え合い、協働し合う授業(対話型の授業)の推進	2.9	3.4	3.1	3.1	3.6	○授業参観をして、落ち着いて学習に取り組んでいる子どもの姿が印象的でした。 ○教職員の方々が一体となり、生徒の育成に取り組んでおられると思います。 ○タブレット使用が目的外での利用には問題があるが、積極的な利用をされている。
		単元テストで期待平均点以上を目指す	・タブレット端末の日常的・効果的な活用 ・AIドリル等を活用した学習内容の基礎・基本の定着 ・家庭学習の手引きを利用した学習習慣の確立	2.9	3.2	3.0	3.0	3.2	○ほぼ期待通りに取り組んでいる。 ○タブレットと紙の宿題はそれぞれ良い部分があるので今後も併用で良い。 ○図書室の利用が活発である。
		家庭学習の手引きを利用した学習に取り組む	・朝読書、読み聞かせ活動の充実 ・図書主任と図書館サポーター、図書委員会との連携 ・年間貸出冊数の目標値設定	2.7	3.4	2.9	3.0	3.2	○全体的に高評価で良いと思います。 ○読み聞かせ活動の再開に向けて今年度は前年度より活動できたと感じる中、年間図書貸出冊数の増加に期待できるのではと考えております。
		年間図書貸出冊数 (低)100(中)80(高)50	・小中一貫教育の推進(共通理解事項の実践、相互授業参観、合同授業研究会、乗り入れ授業の実施)	2.8	3.0	3.1	3.0	3.3	○日々の先生方の指導の成果だと思います。 ●タブレット活用には賛否両論ありますが、時代の流れであり効果的な活用が期待されることです。 ●タブレットのルール等学校だけで解決できないこともあり家庭との連携が必要だと思いました。 ●対話型の授業の充実を期待します。 ●図書の本の貸し出しについて、目標値が貸出冊数のため、借りるのが目的になりそうなので、しっかり本を読む大切さを伝えて欲しい。
徳育	基本的な生活習慣の定着と豊かな心の育成	毎日が楽しい児童…90%以上	・自己肯定感の醸成…キャリア教育の充実、特別活動・総合的な学習の時間等の体験活動の工夫、人権教育の推進	2.9	3.4	3.3	3.2	3.5	○毎日が楽しいという生徒が多いことは良好だと思います。毎朝の通学の様子からそのように感じ取られます。 ○キッズワークショップをはじめキャリア教育を推進されている。
		挨拶・返事・履き物並べの達成率…80%以上	・基本的な生活習慣の指導の徹底 ・ユニバーサルデザイン化	2.7	3.0	3.2	3.0	3.3	○気持ちの良い挨拶をしよう、こちらも嬉しく元気をもらえます。 ○ほぼ期待通りに取り組んでいる。
		きまりを守り、思いやりのある児童	・校内特別支援委員会における支援の方策の具体化 ・異学年交流の推進	2.7	3.4	3.1	3.1	3.2	○先生方の目標と期待が高いのが児童の方が評価が高いようです。先生方も自信をもっていいと思います。 ●挨拶の音が小さい子もいますが、挨拶をする姿勢はしっかり見られます。
		「自分の命は自分で守る」児童	・ボランティア活動、美化活動の推進 ・学校安全計画・安全管理アクションプラン	3.0	3.6	3.2	3.3	3	●マスク着用により目元が多く、声を出しての元気のある挨拶が少なくなったように思います。 ●履き物並べについてはほぼできていますが、公民館等で一部脱ぎ捨てられ並んでないこともありました。 ●学校外の登下校が縦列で歩くなど危険→自身の命をこの辺でも大切に。
体育	基礎体力の向上と健康的な生活習慣の定着	「早寝・早起き・朝ごはん」達成率…85%以上	・体育指導の充実(運動量の確保)	2.7	3.3	3.1	3.0	3.4	○私どもには把握できない面もありますが、コロナ・インフル禍の中、左記数値からして基礎体力の滋養に努めておられることが分かりました。
		体力向上プラン…D・E判定児童の減少	・体力向上月間・週間の具体的な取組の推進 ・外遊びの奨励	2.8	3.3	3.0	3.0	2.9	○ほぼ期待通りに取り組んでいる。 ○コロナの時期と比べるとは困難ですが、できる範囲で最大限の効果が出ていると思います。
		「弁当の日」に主体的に取り組む児童	・「早寝・早起き・朝ごはん」の啓発と具体的推進 ・食育の推進(学校給食の指導の充実と「弁当の日」の工夫)	2.8	3.6	3.1	3.2	3.2	●体力面については屋外で体を動かして遊ばせる等、家庭で日常的に取り組まなければならないと感じます。学校はよくやってくださっています。 ●本校に運動が少ないのか体力が他校に比べ低いため、授業のみならず、他にもそのような機会があると良いのでは。
		感染予防に取り組み、健康に過ごす児童	・SNSやゲーム等のルールの定着	3.2	3.4	3.1	3.2	3.1	●体力向上の取組が充実していると良いと思う。 ●SNSやゲーム等のルールについては守られていないケースもみられる。
ふるさと教育	家庭・地域との連携と開かれた学校づくり	地域の素材や人材活用	・学校便り、各種便りの発行、HPの常時更新 ・地域人材の活用と各種事業の積極的な推進 ・PTA・学校運営協議会との連携による教育活動の推進(キッズワークショップ・読み聞かせ・家庭科ミシン補助等)	2.9	3.2	3.3	3.1	3.5	○キッズワークショップという素晴らしい取組があり、先生方やPTA役員の皆様のおかげであると思います。 ○キッズワークショップ、地元祭りの体験、公民館行事への積極的な参加等、積極的によく対応されていると思います。 ○地域の活動も増え、これからもっと良くなると感じています。
		情報発信	・まちづくり協議会・公民館活動との連携(土曜学習会への参加促進、清掃奉仕活動の推進等) ・地域に開かれた学校づくりの取組(クラブ活動・読み聞かせ・合唱部等)	3.3		3.1	3.2	3.8	○HPが常時更新されており、学校の最新情報が共有できてとても良い。 ○まだまだ感染流行で読み聞かせ活動が中止になることがありますが、学校づくりの取組として少しでも子どもたちのためにと考えております。 ●コロナのせいか、地域とのコミュニケーションが薄れているように感じます。